

## 見守り・告知ネットワーク「サイボード」 (青森県佐井村)

### 〔概要〕

「情報格差を克服した安心安全な発展できる村づくりを目指して」をテーマとし、地域間及び世代間での情報技術スキルと利用環境格差からくる情報享受の不平等状態をなくし、全村民がICT技術の恩恵を受けることができる仕組みづくりと、ICT利活用による安心安全な生活環境を整える仕組みづくりを目的とする取組み。

### 〔コラム〕

簡単な操作で利用できる情報端末を全世帯に配置し、世代間・世帯間格差を補完したシステムとネットワークを構築しました。高齢者の安否確認、行政情報の配信のほか年金や子育てなどさまざまな分野の相談受付にも活用しています。

### システムの機能として

#### ① 告知・情報提供機能

役場及び公共的団体からのイベントやお知らせの情報が表示される機能。この機能によりこれまでパソコンや携帯電話を活用できなかった住民に対してもリアルタイムな地域の情報を配信することを可能にしました。

#### ② 安否確認機能

関連団体から高齢者見守り対象者に安否確認を行う機能。この機能により毎日呼びかけを行い、見守り対象者に安心感を持たせています。

#### ③ 相談・問合せ要求通知機能

役場関係課に相談等がある場合に、メールで相談をする機能。この機能により役場へ問合せするのが苦手な人などが気楽に相談できるようになりました。

#### ④ メール受信・返信機能

役場やあらかじめ認証・登録された第三者からのメールを受信でき、メールに添付された写真などの画像をアルバム管理できる機能（フォトフレーム機能）。この機能により遠方にいる親せきや子ども、孫などのメールにより送られた写真を受信し表示できるようになり、電子メール受信及び画像データの簡便な利用手段を提供しました。また、サイボードで受けたメールを既読すると送信者に開封メールを返信する機能を追加しました。

### 今後の展開として

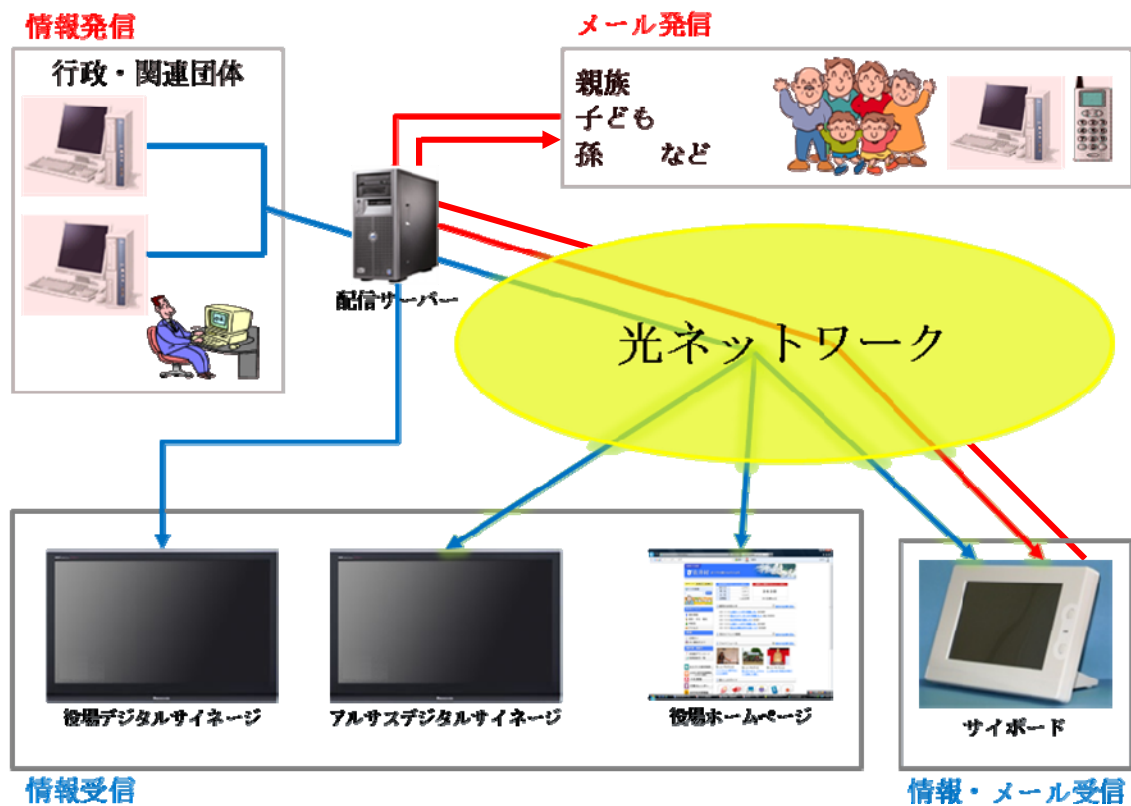
システム導入により健康診断の一次申し込みや、相談・訪問依頼のような福祉行政に関する利用や、簡易的なアンケート収集等、即自的且つ低コストの情報収集に利用することを計画しており、その効果が大きいと期待されています。

また、ICT利活用の新たな地域コミュニケーションツールとして、本システムの役割は大きいものがありますが、システムの簡便なコミュニケーションツールと新たな配信コンテンツの創出は同時に、合理的な利用方法と運用体制の確立が求められています。そのため、サービス提供団体の体制維持の継続等の課題が見えてきています。

結果的には「人」が動いてサービス提供が行われるため、情報や要望だけが錯綜し、対応しきれなくなる恐れを考慮する必要があります。システムとして「新たなコンテンツや情報提供」を追加し得ることと、実際に人が動いてサービス提供できることのバランスを取っていくことが現在の検討課題となっています。

〔事業費〕 67,333千円（地域情報通信技術利活用推進交付金事業を活用）

## 【システム概念図】



## 【機器名及び機器の概要】

製品名: SIIT(シート)

(Small Image Information Terminal)

愛称: サイボード

(佐井村の案内板という意味)

概要: 簡単な操作で利用できるタッチパネル付  
型画像情報端末機

(7インチ型、無線 LAN 機能内蔵)



(システムプロデューサー)

青森公立大学 学長 香取 薫

(問い合わせ先)

佐井村役場 総務課総務・情報部門

TEL 0175-38-2111

Eメール si-system@sai.e-shimokita.jp

## 巡回移動連絡車による行政サービスの取り組み (鹿児島県薩摩川内市)

### 〔概要〕

薩摩川内市は、全国的にも稀な外海離島（甑島）を含めて誕生した市で、甑島の中でも、特に下甑地域は、支所までの距離が遠く交通の便が悪い集落が多く過疎と高齢化が進行している集落が点在している状況にある。

この点在する地域住民に対する行政サービスの向上は、従前から大きな課題であった。そこで、平成20年2月にこれらの問題を解決するため、巡回移動連絡車と地区コミュニティセンター間を専用のネットワークで結び、通常窓口と同様のサービスを実現できる新たな巡回移動連絡車を運用することとした。

### 〔コラム〕

甑島下甑地域では、市町村合併前から巡回移動連絡車による地域に出向いての証明交付事務のサービスを行っていた。しかし、その方法はFAX送信によるデータ転送のため、証明書の印字が不鮮明で、かつ支所職員の対応も必要であり、誤送信などのリスクもあった。

そこで、平成17年度に証明書自動交付機を導入したときの住基カードを利用したシステムに変更することで、これらの問題点解決と住民に対するサービスの向上につながるシステムとして考案した。

これは、巡回移動連絡車と地区コミュニティセンター間を専用のネットワークで結ぶことにより、車内で通常窓口と同様のサービスを実現するものである。

具体的には、下甑地域の各地区のコミュニティセンター等5ヶ所に、専用端末とプリンタを搭載した車が事前に計画された日程で定期巡回し、住民は、指定の時間帯に出向くことにより車内で市役所の窓口と同様に端末を使い証明書発行を受けられるサービスである。

また、巡回移動連絡車からは無線LANで各地区のコミュニティセンターネットワークとアクセスすることにより、車載バッテリーからのインバータ電源供給と併せ、有線によるネットワークや電源供給が必要としないシステムで、操作性が高いものとなっている。

戸籍謄本等の交付についても平成22年7月に認容され、現在、住民票の写し、印鑑証明書、所得課税証明などとともに交付を行っている。

なお、このサービスは対象地区の高齢者を中心に大変好評であり、本市の高齢化や交通アクセス等の現状を鑑みると、今後は、本年3月から開始予定であるコンビニ交付サービスと併せて、全市域の同様の地区コミュニティセンター等にも導入できないか検討していく必要がある。



自然豊かな甑島のナポレオン岩

### 〔事業費（うち、公的な補助額）〕

#### 【導入経費】

○車両、備品一式・・・・・・・・・・・・・・・・・・3, 245, 000円

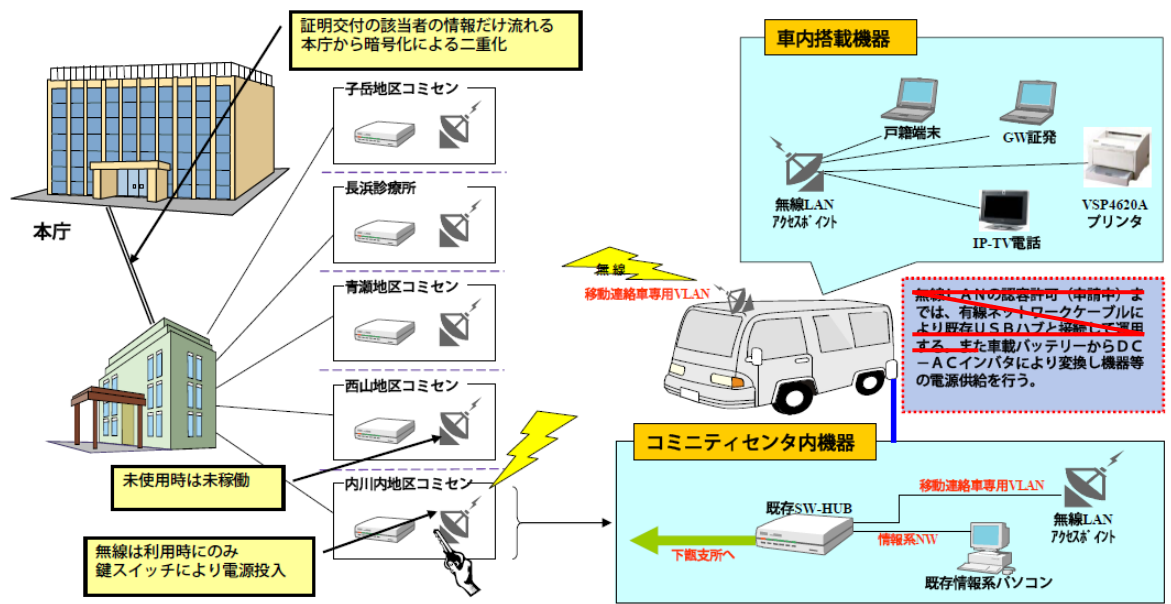
- ネットワーク、端末構築経費 一式・・・2,045,400円  
合計 5,290,400円  
(うち、(財)地方自治情報センター(LASDEC)半額助成)

【維持経費】

- 燃料代、整備費 (年間)・・・300,000円程度
- ネットワーク等保守経費 (自動交付システムと共用のため費用の発生はない。)

**巡回移動連絡車機器構成図**

移動連絡車に無線LANアクセスポイントを搭載し、各コミュニティセンターに到着することで通信が可能となる。各コミュニティセンター設置の無線LAN環境を移動連絡車専用VLAN構成とすることで、移動連絡車側端末の環境変更を意識することなく業務の運用が行える。無線LANにおいては、暗号化・接続パスワードの設定・MACアドレス制限等によってセキュリティ対策を講じる。  
※戸籍証明認容許可 平成22年7月29日付け



■車内では、職員が専用端末とプリンタを使って証明書を発行



■下飯地域で導入した巡回移動連絡車の外観

(問い合わせ先)  
薩摩川内市役所 市民課 住民グループ  
TEL 代表 0996 (23) 5111  
Eメール jumin@city.satsumasendai.lg.jp

## TV会議を活用した「新しいコミュニケーション」によるまちづくり (富山県南砺市)

### 〔概要〕

ICTの進化に伴い、身近なものになってきたTV会議システムについて、産業、医療、福祉の各分野に適した、使い易くて安価で安心・安全な3つのTV会議システムを整備・活用し、円滑で効率的なビジネス会議をはじめ、遠隔医療、遠隔デイケア、地域や遠方親族による見守り、防災情報の共有などを促進し、企業と企業、企業と人、人と医療、人と安全を繋ぎ、人が集い、支え合う「新しいコミュニケーション」を形成する「まちづくり」に取り組んでいます。

### 〔コラム〕

南砺市は、人口の減少・少子高齢化が進展する中、面積の約8割を山林が占め居住地域が分散しているほか、豪雪地域も多いことから、市民の移動や交流、生活、経済等の様々な活動に課題を抱えています。

一方、市内全域に、CATVのブロードバンドネットワーク網が整備されていることから、近年、急速に普及が進む「TV会議システム」を活用し、人・モノ・情報の発信・交流を促進することで、産業の振興や住民サービス・福祉の向上、地域コミュニティの形成を図るなど、自然・文化・交流が織りなす「住み良い元気なふれあいのまちづくり」を推進するため、次の3つの施策に取り組んでいます。

#### (1) TV会議を活用した産業の振興

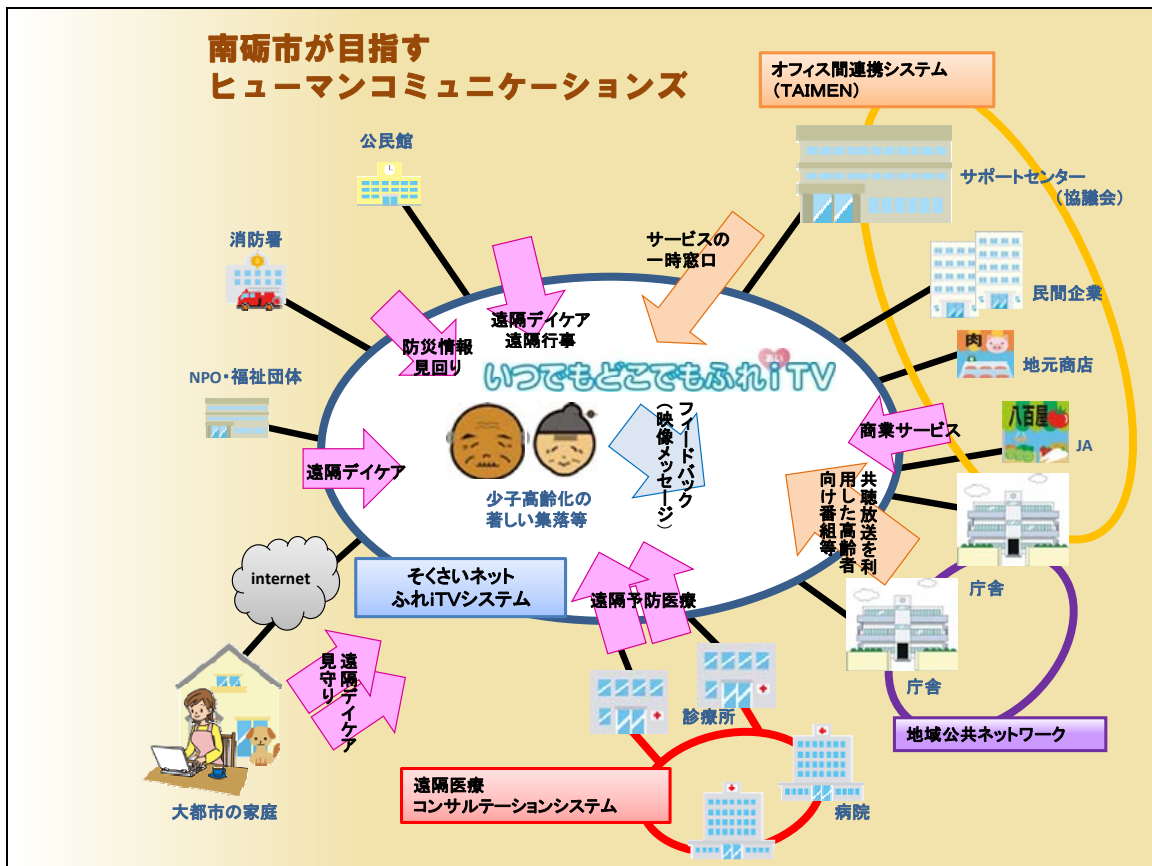
既存のパソコンとインターネット環境があれば、直接対面と同様の打合せや情報の共有など、企業活動等に必要な業務環境を安価に提供できる「対面型オフィス間連携システム『TAIMEN』」を整備し、市内企業等と海外・大都市圏の企業等を結び、基盤の強化や生産効率の向上など地域産業の振興と若者等の定住の促進を図っています。

#### (2) TV会議を活用した遠隔コンサルテーションによる医療サービスの充実

南砺市医療情報ネットワークと電子カルテシステムを基盤に、TV会議を組合わせた「遠隔医療コンサルテーションシステム」を整備し、南砺市民病院の小児科・産婦人科等の専門医が、山間へき地にある診療所の総合診療医による診察をサポートするなど、専門医不足の解消と住民への医療サービス等の向上を図っています。

#### (3) TV会議を活用した地域ぐるみの高齢者の生活支援体制づくり

少子高齢化の著しい集落の高齢者独居世帯を中心に、地域住民のコミュニケーション不足や生活不安を解消するため、高齢者にも使い易い「そくさいネット『ふれiTV』システム」を整備するとともに、サポートセンターや介護施設、地域民間企業等を結び、いつでも・簡単に・すぐ隣にいるかのような地域ぐるみの高齢者の生活支援環境をつくるなど、高齢者の福祉サービスの向上と限界集落の地域コミュニティ再生、地域の活性化を図っています。



〔問合せ先〕

南砺市 市長政策室 政策推進課 情報政策係

TEL: 0763-23-2032 e-mail: info@city.nanto.lg.jp

## 安否確認・緊急通報サービスの提供について (大分県 豊後高田市)

大分県豊後高田市では、平成17年3月の市町合併に伴い策定した新市建設計画及び総合計画の最重点プロジェクトとして、ケーブルネットワーク施設整備を行いました。

平成20年6月に開局した豊後高田市ケーブルネットワーク施設では、市内の全世帯を対象として、光ファイバを使ったFTTH方式による光回線網を構築。「各種行政情報の提供」「高速インターネット」「テレビの多チャンネル放送」「各種在宅サービス」といった様々なサービスの提供を行っております。この基盤整備により、都市との情報格差、市内中心部と周辺部との情報格差の是正、地上デジタル放送への対応及びテレビの難視聴地域の解消といった地域課題が解決されております。

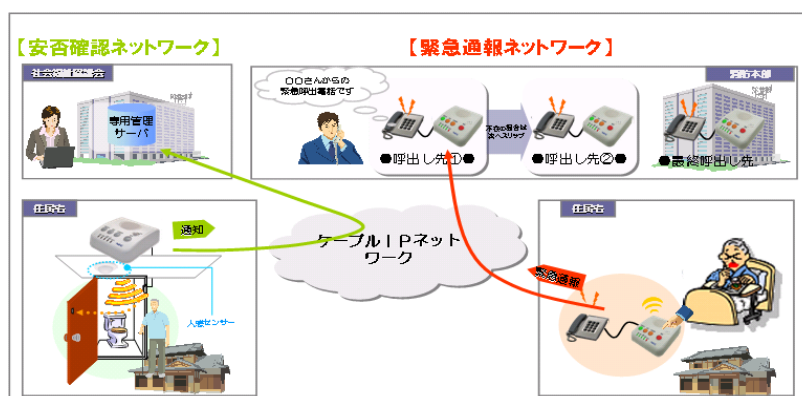
今回ご紹介する安否確認・緊急通報サービスにつきましては、全国的に、「孤独死」が問題となっており、亡くなって何カ月もたってやっと発見されるような事件を新聞やテレビで見かけます。何かあった時にすぐに知らせる体制と、知らせを受けてからすぐに支援ができる体制の両方の体制が必要であり、安否確認サービスについては、豊後高田市社会福祉協議会と連携し、平成20年度の準備期間を経て、平成21年度から実施しています。また、「緊急通報システム」では、以前から実施していた緊急通報の仕組みをケーブルネットワーク施設へ移行し、このネットワークを活用した「双方向性多機能情報取得端末機」(告知端末)によって、新たな見守り体制を構築し、高齢者・障がい者等の皆さまに住み慣れた地域の中で安全・安心な生活を支援するためにサービス実施を行っております。

具体的には、安否確認サービスは、80歳以上の方、重度の心身障がいのある方、70歳以上で心身に不安を抱える方の利用者宅に設置した「人感センサー」のログ情報を告知端末機器から安否確認サーバを通じて、社会福祉協議会のパソコンに表示させ、午前4時から午前9時までの間に「人感センサー」に反応がない場合、あらかじめ指定した近隣の協力者に社会福祉協議会から安否依頼を行います。協力者に連絡が取れない場合は、社会福祉協議会の職員が直接訪問し、安否確認を行います。

緊急通報サービスは、80歳以上の方、65歳以上で虚弱な方、重度の身体障がいのある方等で、各家庭に設置したIP告知端末の緊急ボタンを押すことで、通報先連絡員へ通報し、連絡が取れない場合は、消防署の救急隊へと順番に通報され、緊急時の初期対応として、いち早く利用者宅へ駆けつけ、救援、援助等の対応を行っております。

なお、80歳以上で構成する世帯の方につきましては、ケーブルテレビ利用料の免除を行うなど、安否確認、緊急通報サービスでの福祉の充実を図ることを目的として、免除の制度を設けております。

このように、緊急時に24時間いつでも外部に連絡することが出来るとともに、通報がなくとも定期的な外部からの安否確認が受けられ、一人暮らしの高齢者の方が安心して生活していただける情報通信基盤を活用した環境整備を行いました。



## 〔豊後高田市〕

### ■市の概要

豊後高田市は、大分県の北東部、国東半島の西側に位置し、平成17年3月31日に豊後高田市、真玉町、香々地町の3市町が合併して発足しました。瀬戸内海に面し一年を通じ温暖な気候に恵まれ、海岸部は「長崎鼻」に代表されるリアス式海岸から「日本の夕陽百選」にも選ばれた干潟が美しい真玉海岸、山間部には夷耶馬等国東半島の独特な自然に囲まれています。

また、「田染荘小崎の農村景観」など多くの歴史文化に恵まれたまちでもあり、正月の「ホーランエンヤ」、鬼を迎え五穀豊穡・無病息災を祈願する天念寺修正鬼会、日本三大裸まつりと言われている若宮八幡宮秋季大祭などの、伝統行事が数多く行なわれています。

また、「昭和の町」には、年間約40万人の観光客が訪れています。最近では、(株)宝島社『いなか暮らしの本(2月号)』(平成24年12月29日発売)の特集企画・日本「住みたい田舎」ベストランキングで、本市が全国第1位に選ばれるなど、「移住者支援制度の充実度」、「子育てのしやすさ」、「老後の医療介護体制」など豊かな自然環境で定住対策の取組を進めています。



昭和のまち



田染荘小崎



真玉海岸の夕陽

### (問い合わせ先)

■大分県豊後高田市 企画情報課  
大分県豊後高田市御玉 114 番地  
TEL0978-22-3100 FAX0978-22-2725  
e-mail : project@city.bungotakada.oita.jp

■ケーブルネットワークセンター  
大分県豊後高田市中真玉 2144 番地 12  
TEL0978-53-5114 FAX0978-25-4363  
豊後高田市 URL <http://www.city.bungotakada.oita.jp>  
ケーブルネットワーク URL <http://www2.city.bungotakada.oita.jp/catv/index.html>



**地区長の顔が見えるお知らせの配信**  
**～双方向告知通信システムを活用した動画での地区放送～**  
**(新潟県村上市山北地区)**

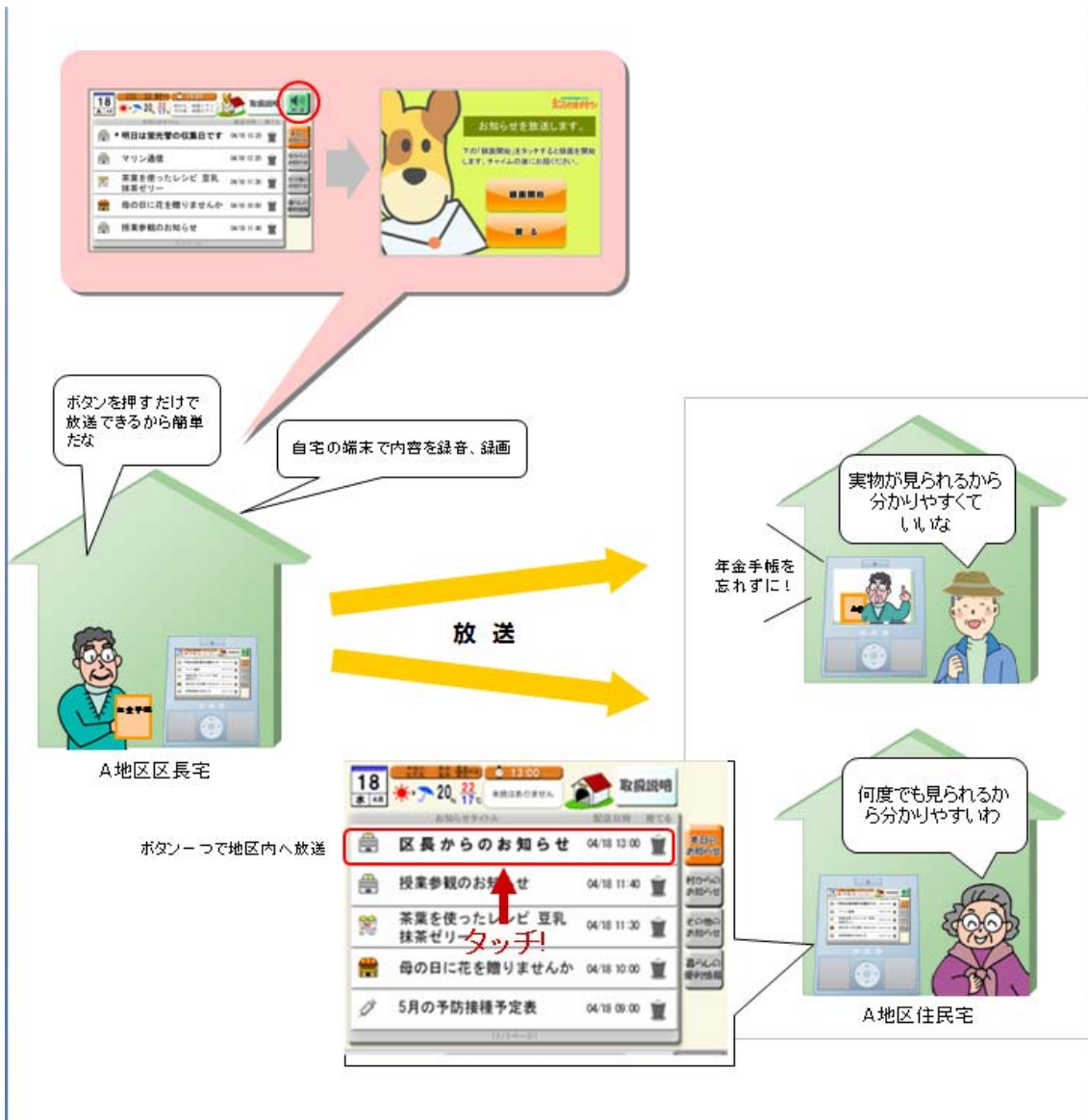
〔概要〕

山北地区では、双方向告知通信システム「知らせますケン」を導入し、光ブロードバンドネットワークを通じて、顔の見える告知放送を行っています。行政（山北支所）からの情報だけでなく、各地区長が自主的に簡易放送機能を利用し、地区内に集会の案内や連絡事項の伝達を行えます。簡易放送は告知端末からテレビ電話機能を利用し、動画で情報配信するため、文字を打つ手間はなく、視覚的に案内ができます。

〔コラム〕

山北地区には48の集落（地区）があります。その各々に区長がおり、通常、行政のお知らせの伝達や広報誌の配布など、地域に必要な情報を届ける重要な活動をされています。そのため、今回はより情報を早く簡単に伝達できるように各戸に設置した告知端末を利用し、区長から各区内にテレビ電話を利用した簡単なグループ放送を実現させました。端末は各戸に設置した通常の告知端末をそのまま利用します。ただし区長の端末だけセンターで簡易放送機能を追加するよう設定します。設定すると、トップ画面にマイクのボタンが現れ、ボタンを押すとカメラに映った映像を録画し、グループ放送として地区内に一斉送信出来ます。お知らせを配信する際は、配信ボタンをタッチするだけで、簡単に操作できます。また、動画でお知らせするので、わかりやすくより正確に情報が伝えられます。聞き逃しても再生は何度でもできて、便利です。通常システムは放送装置が別に必要になりますが、このシステムは1台で可能なため、場所もとりません。

また、区長が変わった場合でも、センターで簡易放送が出来る端末の権限を変更するだけなので、端末を移動させたり、それに伴う工事等が必要が無く、運用面でも負担を減らすことができます。



(問い合わせ先)

東日本電信電話株式会社 ビジネス&オフィス営業推進本部 公共営業部  
TEL : 03-6803-9055

株式会社アイ・コミュニケーション

e-mail: nishiwaki@i-communication.co.jp

地域ポータルサイト「マイタウンクラブ」

(神奈川県厚木市)

<http://www.mytownclub.com/>

〔概要〕

厚木市が2004年から市のホームページとは別に運営を始めたネットサービス。図書館の蔵書検索・予約、公共施設予約、各種講座・イベントの申し込みなどのサービスが利用できます。また08年3月からは、「あつぎ地域SNS」を開始し、会員を中心に、地域の人々の交流を深める取り組みを進めています。

【日経地域情報化大賞2008 地域活性化センター賞受賞】

〔コラム〕

本サイトは、これまで行政情報だけを提供してきた「マイタウンクラブ」に対し、平成19年度「地域ICT利活用モデル構築事業」に採択されたことをきっかけとして、「地域経済の活性化」「生涯学習の充実」「地域コミュニティの再生」を目指し、「官民が連携した地域連携ポータルサイト」として大幅に機能を拡張したものです。リニューアル後の新たなサービスは、地域の店舗・サービス情報、自治体と民間事業者の講座情報の一括提供、マイタウンクラブ約14万件（平成25年11月末時点）の登録者を対象とした地域SNSの3種類です。民間事業者の情報は、バナー広告など同様の広告掲載事業として位置づけ、月500円の掲載料を徴収し、事業全体の運営費に充てています。従来、広告費の予算が少なかったり、自社のホームページを持つことができなかつたりした小規模な店舗をターゲットとすることで、地域に埋もれている有益な情報を顕在化することが可能となります。さらに民間事業者（有料登録者）は、あつぎ地域SNS内のブログやコミュニティを利活用し、店舗のPRや地域住民とのコミュニケーションを図ることができます。また、地域SNSについても、これまで民間のSNSやブログなどを利用したことがない方をターゲット（会員の約半数は、40～60歳代）とし、シンプルで利用しやすいサービスを提供することで、地域住民のつながりやコミュニティの活性化を図っています。2013年11月末現在のデータでは、地域SNSの会員数：4,793件、コミュニティ数：284件、ブログ・トピック数：約1,100件／月、コメント数：約2,800件／月という状況です。

また、本サイトの運営をサポートするボランティア団体「マイタウンサポーターズクラブ」（会員44人）がサイト内のパトロールやまちかどレポートを実施するなど、地域の人づくり、まちづくり事業としても効果を上げています。

〔制作費（うち公的な補助額）〕

74百万円（64百万円：国庫委託金）※2007年度構築分

(マイタウンクラブのホームページより)

マイタウンクラブ  
http://www.mytownclub.com

図書検索・予約 施設予約 講座・イベント 公募・募集 サークル情報 チケット予約 お店・サービス 地域SNS

個人・団体登録されている方  
ログイン  
情報登録・更新  
パスワード通知

関連リンク  
医療機関検索  
あつぎNANDA? あつぎの役にみんなが笑えます  
防災気象情報  
お店・サービス情報  
厚木市ホームページ  
マイタウンクラブについて

まちな話  
【おのこぼろ】あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会  
今日は土曜日に開催した「ゆるゆるおこぼろまつ2015」に続いて、会場の中で「ゆるゆるおこぼろまつ2015」の参加者発表会を開催したよ〜ん!!

今日のお店・サービス紹介  
コイコボロインディア  
イタリア・ネパールの料理を絶賛に楽しんでいただけると幸いです。 [詳細はこちら](#)

まちかどレポート  
【おのこぼろ】あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会  
【おのこぼろ】あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会  
【おのこぼろ】あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会  
【おのこぼろ】あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会  
【おのこぼろ】あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会

お店・サービス一覧  
元アメリカンスクール教師のバイリンガル講師が完全1対1英語指導【英中対訳】  
経営コンサルタント・行政書士 経営者事務所【経営コンサルタント・行政書士 経営者事務所】  
10歳未満の日曜わりこみランチ (11:00-15:00) (HAPPY cafe 食家)  
個別の特性を活かした認定をしています。(発達障)  
清らかなるで入浴施設「あつぎ温泉」

地域SNS新着  
12月の予定 (おのこぼろまつ さん)  
給食の食材の産地について (平成28年10月) (おのこぼろまつ さん)  
給食の食材の産地と地産地消について (おのこぼろまつ さん)  
あつぎの未来 (おのこぼろまつ さん)  
あつぎの未来 (おのこぼろまつ さん)  
あつぎの未来 (おのこぼろまつ さん)  
あつぎの未来 (おのこぼろまつ さん)

厚木市HPトピックス  
あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会  
ニューカール大学の留学生が厚木市を訪問  
あつぎこぼろまつ「ゆるゆるおこぼろまつ2015」参加者発表会  
サッカー日本代表と厚木市が対戦  
平成28年12月「あつぎ元就」開催

利用規約 個人情報 プライバシーポリシー お問い合わせ 厚木市について

Copyright©2009 Atsugi City. All rights reserved.

(問い合わせ先)

厚木市 情報政策課

Tel : 046-225-2459 e-mail : 1300@city.atsugi.kanagawa.jp

**子育て支援ポータルサイト**  
(NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ)  
<http://www.hamamatsu-pippi.net/>

〔概要〕

浜松市と協働で制作・運営している子育て支援サイト。行政情報と民間情報を一度に見ることができ、子育て中の親の視点で情報発信している。子育て中の親の「知りたい」「相談したい」「つながりたい」に応える内容を目指している。【日経地域情報化大賞 2006 日本経済新聞社賞受賞】

〔コラム〕

浜松市及び周辺地域の人々に対する子育て支援を目的に、子育てに関する団体及び個人の相互の情報交流を支援し、地域社会における市民活動団体・行政・企業・学校等が連携するための環境を作り、豊かな地域社会の形成に寄与するために活動しています。ホームページ及び携帯サイトでは、子育てに役立つ行政情報と民間情報を合わせて発信しており月に7万件以上のアクセスがあります。このホームページは、主に5つの情報カテゴリーに分れています。必要とする情報に応じてご覧いただくことが可能です。(1) 知りたい：子育てに関するいろいろな情報を知りたいとき。(2) 相談したい：子育ての悩みや困りごとなど、どこに相談できるか知りたいとき。(3) つながりたい：子育ての仲間がほしいとき、育児サークルやイベントなどに参加したいとき。(4) 年齢別情報：妊娠から小学校低学年まで、それぞれの年齢で必要なこと。(5) 口コミ情報：ユーザー参加型のブログ、twitter、facebook等ソーシャルメディア。

ぴっぴにはどなたでも参加することができます(正会員、賛助会員は年会費制、ぴっぴサポーターは無料)。また、ぴっぴを応援する企業や専門家の皆様の運営支援お待ちしております。孤独な子育てをしている現代の親たちに元気の素を提供できるのは、企業、大学、行政、団体、そして地域の人々に他なりません。それぞれがつながることにより情報が行き渡り、地域の子育て環境が良くなれば、それがそれぞれの場の働き手に対する支援にもなります。そして親たちが、私たちの住む街が元気になっていくのではないのでしょうか。ぴっぴのホームページはこうした情報提供の場、きっかけづくり、連携の場として役立つことを目指していますが、運営していくにはたくさんの人々の活動が必要で、ボランティアの領域だけではとても活動を継続することはできません。ぜひみなさまの応援をよろしくお願いいたします。

〔制作費(うち公的な補助額)〕

4. 5百万円(浜松市)

(NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴのホームページより)

浜松市子育て情報サイト  
ぴっぴ

知りたい 相談したい つながりたい 年齢別情報

?このサイトの使い方  
Q文字のサイズ A A

検索

ホーム イベント ブログ 保育・教育 就労 健康 手続き お問い合わせ

November

認可保育園の新年度4月入園の受付が  
11月末から申込受付が始まります。  
詳しくはこちらをご覧ください。

**知りたい** 行政・民間・お得情報をセレクトしました。  
幼稚園・保育園/予防接種/病気/けが/母子手帳/妊婦健診/乳幼児健診/教室・講座/  
休日当番医/子ども手当/医療費助成/引越し/小学校/放課後児童会/一時保育・託児/  
病児・病後児保育/防災/ファミリーサポート/エンゼルヘルパー/はますくファイル/しずおか  
子育て優待カード/障害児/ひとり親/取材ママが見てきたよ! (浜松の子育て支援・耳より情  
報・子育て応援企業・企業の就労支援)/浜松市の問い合わせ一覧/...その他一覧

**相談したい** 子ども・自分・子育て中の相談窓口は？  
よくある質問と相談先/いろいろな相談先(子育て・こころ・医療と健康・障害・ひとり親・教育・男  
性・女性・仕事・その他)/相談日程カレンダー/...その他一覧

**つながりたい** 仲間づくりで子育ての輪を広げよう!  
子育てサークル/サークル・団体検索/ブログ広場/イベントカレンダー/保育園親子ひろば/  
子育て支援ひろば/児童館・なかよし館/公園/施設/ブログ「子連れでおでかけ」/子どもと  
大人の出張講座/...その他一覧

**年齢別情報** 年齢別に情報をまとめました。  
妊婦出産/赤ちゃんが生まれたら/1~2歳児/3~5歳児/小学生入学のころ/...一覧へ

**転入子育てファミリー応援サイト**  
浜松市へ転入する  
子育てファミリー  
を応援するサイト  
です!

**ようこそ浜松!!**

お知らせ&トピックス

履歴一覧

**今月のおすすめ**

- 11月は倉待防止推進月間です
- 困りごと、悩み事の相談先
- 認可保育園入園の流れと手続き
- 認証保育園とは
- 認定こども園とは
- 子どものお祝い行事 七五三
- わくわくドキドキ、ランドセル選び
- 子どもの事故防止

**ぴっぴのブログ** | プログー覧

子連れでおでかけ  
2011/11/22 UP!  
ターミナル オブ ブックス

おすすめ図書  
2011/11/21 UP!  
おかえし

子育てのヒント  
2011/11/20 UP!  
かみさまに歯をもらったかえ  
るくん

ひまひの防災ブログ  
2011/11/22 UP!  
木曾町社会福祉大会・防災  
体験講座

NPO法人はままつ子育てネットワーク  
学校 行政 地域 企業  
子育て関連イベントなども盛りだくさん!

ようこそ浜松!!  
転入子育てファミリー  
応援サイト

サポーター会員募集中  
登録料・年会費は  
無料です!

(問い合わせ先)

NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ

TEL : 053-457-3418 e-mail : pippi@hamamatsu-pippi.net

ごみの便利帳 家庭用ごみの分別データベース  
(愛媛県松山市)

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/>

〔概要〕

「まぜればただのごみ、分ければ大切な資源」の考えの下、市民の家庭用ごみ分別の手助けとして、市ホームページに家庭のごみ分別検索を可能とするごみの便利帳を用意しています。

〔コラム〕

松山市では、平成18年4月にごみの分別を大幅に変更し、新たな分別方法での排出を実施することとなりました。その際に、変更後の混乱を軽減するため、事前の周知広報として、800箇所を超える町内会でそれぞれ説明会を開催するとともに、『ごみ分別はやわかり帳』の作成等を行い、全戸配布しました。

『ごみ分別はやわかり帳』については、キャラクターを起用し、基本的な分別を分かりやすく表現した活用性の高いレイアウト・デザインに留意したことに加え、50音順の「ごみ分別辞典」(約1,600品目)を掲載しました。

さらに、当時は、携帯コンテンツを含むインターネット環境が爆発的に普及した時勢でもありましたので、「冊子」による啓発のみではなく、web上でも周知啓発できないか手法を検討し、ごみ分別辞典を検索できる検索サイトを用意することとしました。その後の分別変更や「冊子」への品目追加にも対応し、現在も職員による直接管理の元で運用しております。

1か月に平均2,700件のアクセスがあり(うち、携帯からは約300件程度)、概ね好評をいただいております。冊子による広報媒体でないことによる利点は「随時更新が可能なこと」です。市民からの問い合わせが多い品物については、「はやわかり帳」をフォローする形で、情報を追加し、また、冊子増版の際にも、データベースから反映することとしております。

〔制作費 : 500千円(平成18年度)〕

(松山市のホームページより：清掃課ホームページ)



お問い合わせは、松山市役所清掃課  
TEL 089-921-5516・FAX 089-921-6311・E-mail seisou@city.matsuyama.ehime.jp

(問い合わせ先)

松山市役所 清掃課

TEL : 089-921-5516 e-mail : seisou@city.matsuyama.ehime.jp



まつやまバリアフリーマップ情報サイト  
おでかけらくらくまっぷ  
(社会福祉法人 松山市社会福祉協議会)  
[http://www.hecoman.com/index\\_fl.html](http://www.hecoman.com/index_fl.html)

〔概要〕

愛媛県松山市内の公共、民間施設のバリアフリー整備状況を、地図といっしょに調べることができる。

〔コラム〕

この「おでかけらくらくマップ」は学生による政策論文がきっかけとなり、松山市が進める「お年寄りや障害者にやさしい日本一のまちづくり」の実現に向けた「バリアフリーマップ作成事業」の一環として作成されました。この取り組みは、市内各施設等におけるバリアフリー情報を調査し、高齢者や障がいのある方々・観光客の方々に安心して外出いただくことを目的としており、あらかじめ施設の状況（公共施設等のバリアフリー整備状況や割引情報・乗り物情報）を知っていただくために、バリアフリー情報をお届けするものです。各施設（店舗等）の情報は、名称、カテゴリー、観光地から検索でき、その検索情報の中に、バリアフリー情報（ピクトグラム）、地図、連絡先等を見ることができます。さらに、平成22年度には新たにバリアフリー情報の項目を二つ増やし、紙媒体とともに情報サイトの全面改訂を行い、随時情報の更新に努めております。また、紙媒体に視覚障がいのある方々や高齢者にも利用していただけるようにSP（音声読み上げ）コードを加えたほか、紙媒体をPDF版としてパソコンから印刷可能にしました。

この情報サイトは、市内だけでなく県外の旅行者や旅行代理店などからもお問合せをいただくなど好評です。また利用者は、パソコンからの事前の情報収集の他に、持ち運びの出来る紙媒体や携帯電話により、外出先でも確認ができるようになっています。バリアフリーの整備については、建物の構造や立地条件等により、整備することが困難な施設もたくさんあります。しかし、ハード面での整備は困難でも、ソフト面、情報面等でのバリアフリー化を行うことで、段差はあっても職員（スタッフ）の方による介助があれば利用することが可能な施設もあります。そういった「心のバリアフリー」について啓発し、「一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山」というキャッチフレーズを掲げ、“誇れる”福祉・医療で笑顔に の実現に向けて取り組んでいます。

[? ヘルプ](#)
[お問い合わせ](#)
[よくある質問](#)

HTML版

中島

へこまんてと 往く!

おひかけ **くまっぴょ!**  
まつやまバリアフリーマップ情報サイト

トピックスはこちら    最新登録施設はこちら

施設名称 からさがす	カテゴリ からさがす	住所 からさがす	観光地 からさがす
<input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>			
<p>施設名、もしくは手がかりとなるキーワードを入力してください。 キーワードは、スペースで区切って複数入力することができます。</p>			

[もっと詳しく!](#)

宝くじは豊かさ楽しくカラ持ち。  
宝くじは、広く社会に役立てられています。  
この事業は宝くじの助成を受けて実施しました。

[やさしい乗り物情報](#)
[やさしい割引情報](#)
[みんなにやさしい街](#)
[情報掲載希望の方\(施設\)へ](#)  
バリアフリーマップ調査表のダウンロード

まつやまバリアフリーマップ情報サイト

へこまんてと 往く!

Flash版ホーム

[ホーム](#)
[お問い合わせ](#)
[ヘルプ](#)
[よくある質問](#)

HOME > [観光地からさがす](#)

[前のページへ戻る](#)
[施設名称からさがす](#)
[カテゴリからさがす](#)
[住所からさがす](#)
[観光地からさがす](#)

**観光地からさがす**

バリアフリー対応状況で絞り込む

<input type="checkbox"/> 車いす使用者駐車場	<input type="checkbox"/> 段差無、またはスロープ有	<input type="checkbox"/> 補助犬入室可
<input type="checkbox"/> 手話対応スタッフ	<input type="checkbox"/> 点字誘導ブロック	<input type="checkbox"/> 車いす使用者用トイレ

該当データ

13 件ヒットしました。

[前へ](#)
[1](#)
[次へ](#)

[\[1\] レストラン オレンジ](#) (グルメ > グルメ関係 > レストラン・各国料理)

(問い合わせ先) 社会福祉法人 松山市社会福祉協議会  
<http://www.hecoman.com/form/index.html>